

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月13日

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8462 URL http://www.fvc.co.jp/
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）松本 直人
 問合せ先責任者 （役職名）取締役管理部長 （氏名）塩本 洋千 TEL 075-257-2511
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	322	△12.3	△89	—	△4	—	△29	—
2019年3月期第3四半期	367	△35.5	△120	—	△86	—	△129	—

（注）包括利益 2020年3月期第3四半期 △11百万円（—%） 2019年3月期第3四半期 △86百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△3.26	—
2019年3月期第3四半期	△14.50	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2020年3月期第3四半期	2,847		2,740		91.5	
2019年3月期	3,021		2,819		87.0	

（参考）自己資本 2020年3月期第3四半期 2,605百万円 2019年3月期 2,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2020年3月期の配当は、未定といたします。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

当社は、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・強制評価損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。したがって、業績予想は行わず、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)

除外 3社(社名) FVCグロース投資事業有限責任組合、FVCA Holdings, LLC、FVC Americas, LLC

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,902,600株	2019年3月期	8,902,600株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,257株	2019年3月期	1,257株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	8,901,343株	2019年3月期3Q	8,901,367株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における株式市場は、4月に21千円ほどであった日経平均株価は9月まではほぼ横ばいで推移したものの10月以降は上昇傾向にあり、12月には24千円前後で推移するなど、やや強含みの推移となっておりますが、引き続き諸外国の政策動向の影響や地政学リスク等の影響が懸念され、先行きは不透明な状況です。

一方で、新規上場市場においては、当第3四半期連結累計期間における新規上場社数が66社と、前年同期の82社と比べて減少しており、新規上場を目指す企業群にとっては厳しい環境が形成されております。

このような環境の中、当社では新規上場に依存しないビジネスモデルを形成するために、事業領域の拡大及び安定収入の獲得に向けた取り組みを進めております。

安定収入かつ将来のキャピタルゲイン獲得に結びつく新規ファンドの設立については、地方創生ファンドとして、第一勧業信用組合、全国信用協同組合連合会、恒信サービス株式会社と共同でかんしん事業承継支援投資事業有限責任組合を、諏訪信用金庫と共同でSUWASHIN地域応援ファンド1号投資事業有限責任組合を、徳島銀行、香川銀行と共同で地域とトモニ1号投資事業有限責任組合を、大阪信用金庫と大阪信用保証協会と共同で同金庫3つ目となるおおさか事業承継・創業支援投資事業有限責任組合を、東日本銀行と共同で東日本銀行地域企業活性化投資事業有限責任組合を、さらにはテーマファンドとして株式会社菊池製作所他と共同でのづくりスタートアップへの支援と大企業のオープンイノベーションの支援を目的とするロボットものづくりスタートアップ支援投資事業有限責任組合を設立いたしました。

また、いわゆるクラシカルなベンチャーキャピタル業務からイノベーションとリスクマネー供給のためのプラットフォーム会社へと事業モデルの変革に取り組んでおり、人員体制の強化等により費用が先行しております。

当第3四半期連結累計期間における経営成績を見てまいりますと、未上場の営業投資有価証券の売却が前年同期と比べて減少したこと等により、売上高は322百万円(前年同四半期367百万円)と減収となりました。一方、新規ファンドの設立による投資事業組合管理収入の増加等により営業損失は89百万円(同120百万円)、前年同期において非支配株主持分が大きい子会社の利益発生額が大きかったことから親会社株主に帰属する四半期純損失は29百万円(同129百万円)と赤字幅は縮小いたしました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	増減
営業投資有価証券売上高	145	23	△122
営業投資有価証券売却額 (上場)	—	—	—
営業投資有価証券売却額 (未上場)	145	1	△143
営業投資有価証券利息・配当金	0	21	21
営業投資有価証券売上原価	80	0	△79
営業投資有価証券売却原価 (上場)	—	—	—
営業投資有価証券売却原価 (未上場)	80	0	△79
(係る投資損失引当金戻入額(△))	(—)	(—)	(—)
減損等	0	0	0
営業投資有価証券減損額	0	0	△0
(係る投資損失引当金戻入額(△))	(△0)	(△0)	(0)
投資損失引当金繰入額	△0	1	1
営業投資関連損益	65	21	△44

(注) 当第3四半期連結会計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は、1.3%(前連結会計年度末0.7%)となりました。

(投資の状況)

当第3四半期連結累計期間における当社の投資実行の状況は、60社、1,185百万円（前年同四半期60社、1,379百万円）となり前年同四半期と社数は変わらず、194百万円減少しております。また、当第3四半期連結会計期間末における投資残高は227社、4,628百万円（前連結会計年度末184社、3,517百万円）となりました。

①証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	1,197	57	979	50
社債等	182	4	205	12
合計	1,379	60	1,185	60

- (注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。
2. 金額及び投資企業数は、連結グループ間の取引及び持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

②証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)	
	金額(百万円)	投資企業数(社)	金額(百万円)	投資企業数(社)
株式	3,065	167	3,992	206
社債等	451	22	635	30
合計	3,517	184	4,628	227

- (注) 1. 投資企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。
2. 金額及び投資企業数は、連結グループ間の取引及び持分法適用の投資事業組合によるものを含めております。

(投資先企業の上場状況)

当第3四半期連結累計期間において上場した投資先企業はありません。

(投資事業組合の状況)

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2019年12月31日)
投資事業組合出資金総額(百万円)	22,423	16,958
投資事業組合数(組合)	32	38

- (注) 「投資事業組合出資金総額」は、コミットメント総額であります。

①出資金総額が増加した投資事業組合

当第3四半期連結累計期間において出資金総額が増加した投資事業組合は、以下の9組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	増加した出資金額	増加の理由
日高見の国地域振興投資事業有限責任組合	4	追加出資
日本スタートアップ支援1号投資事業有限責任組合	500	新規設立
かんしん事業承継支援投資事業有限責任組合	300	新規設立
SUWASHIN地域応援ファンド1号投資事業有限責任組合	500	新規設立
こうべしんきんステップアップ投資事業有限責任組合	30	追加出資
地域とトモニ1号投資事業有限責任組合	701	新規設立
おおさか事業承継・創業支援投資事業有限責任組合	500	新規設立
東日本銀行地域企業活性化投資事業有限責任組合	300	新規設立
ロボットものづくりスタートアップ支援投資事業有限責任組合	1,700	新規設立
合計(9組合)	4,535	

②出資金総額が減少した投資事業組合

当第3四半期連結累計期間において出資金総額が減少した投資事業組合は、以下の1組合であります。

(単位：百万円)

投資事業組合名	減少した出資金額	減少の理由
FVCグロース投資事業有限責任組合	10,000	全財産の分配完了
合計(1組合)	10,000	

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,847百万円(前連結会計年度末3,021百万円)となりました。その内訳は流動資産2,084百万円(同2,307百万円)、固定資産762百万円(同714百万円)です。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、106百万円(同202百万円)となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失29百万円を計上したこと、非支配株主持分が56百万円減少したこと等により、2,740百万円(同2,819百万円)になりました。なお、純資産には投資事業組合の組合員の持分である非支配株主持分等が含まれるため、これらを控除して算出した自己資本は2,605百万円(同2,628百万円)、自己資本比率は91.5%(同87.0%)になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、業績予想を行っておりません。詳細は、サマリー情報「3. 2020年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,139	1,905
営業投資有価証券	124	149
投資損失引当金	△0	△1
その他	43	31
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	2,307	2,084
固定資産		
有形固定資産	6	5
無形固定資産	2	2
投資その他の資産		
投資有価証券	20	21
関係会社株式	637	692
その他	46	41
投資その他の資産合計	705	755
固定資産合計	714	762
資産合計	3,021	2,847
負債の部		
流動負債		
預り金	4	7
賞与引当金	16	14
前受金	112	21
その他	37	32
流動負債合計	171	75
固定負債		
退職給付に係る負債	26	25
その他	4	5
固定負債合計	30	31
負債合計	202	106
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,943	1,943
資本剰余金	1,723	1,723
利益剰余金	△1,029	△1,058
自己株式	△2	△2
株主資本合計	2,634	2,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	0
為替換算調整勘定	△10	—
その他の包括利益累計額合計	△6	0
新株予約権	14	14
非支配株主持分	176	120
純資産合計	2,819	2,740
負債純資産合計	3,021	2,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	145	23
投資事業組合管理収入	157	241
コンサルティング収入	25	19
コワーキング収入	36	36
その他の売上高	2	1
売上高合計	367	322
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	80	1
投資損失引当金繰入額又は戻入額(△)	△0	1
その他の原価	223	252
売上原価合計	303	254
売上総利益	64	67
販売費及び一般管理費	184	157
営業損失(△)	△120	△89
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
持分法による投資利益	29	84
為替差益	—	0
その他	4	0
営業外収益合計	34	85
営業外費用		
為替差損	0	—
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常損失(△)	△86	△4
特別損失		
関係会社株式売却損	—	6
固定資産除却損	0	2
事務所移転費用	—	0
特別損失合計	0	10
税金等調整前四半期純損失(△)	△86	△14
法人税、住民税及び事業税	2	2
法人税等調整額	1	1
法人税等合計	4	3
四半期純損失(△)	△90	△18
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	10
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△129	△29

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社(8462) 2020年3月期第3四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△90	△18
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△3
為替換算調整勘定	3	10
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	4	6
四半期包括利益	△86	△11
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△124	△22
非支配株主に係る四半期包括利益	38	10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。